

# 平成16年度 定期作況報告

10月20日現在  
北海道立根釧農業試験場

## ． 気 象 概 況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである。

9月下旬 :最低気温は10.7 で平年より2.2 高かったが最高気温は17.4 で平年並であったため、平均気温は14.1 で平年並であった。降水量は56mmで平年より30mm少なかった。日照時間は28.4時間で平年より4.3時間少なかった。

10月上旬 :最高および最低気温は16.8および7.0 で、それぞれ平年並であったため、平均気温は11.9 で平年並であった。降水量は1mmで平年より45mm少なかった。日照時間は34.8時間で平年より3.0時間少なかった。

10月中旬 :最高気温は15.9 で平年並であったが最低気温は5.1 で平年より1.3 高かったため、平均気温は10.5 で平年より1.0 高かった。降水量は10mmで平年より19mm少なかった。日照時間は42.5時間で平年より7.3時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて、気温は平年並、降水量・日照時間は少なく推移した。

気象表

項 目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ( )	14.1	13.5	0.6	11.9	11.5	0.4	10.5	9.5	1.0	12.2	11.5	0.7
最高気温 ( )	17.4	18.3	0.9	16.8	16.6	0.2	15.9	15.2	0.7	16.7	16.7	0.0
最低気温 ( )	10.7	8.5	2.2	7.0	6.4	0.6	5.1	3.8	1.3	7.6	6.2	1.4
降水量 (mm)	56.0	86.0	30.0	1.0	46.0	45.0	10.0	29.0	19.0	67.0	161.0	94.0
降水日数 (日)	8	5.0	3.0	2	4.9	2.9	7	4.3	2.7	17	14.2	2.8
日照時間 (時間)	28.4	42.7	14.3	34.8	47.8	13.0	42.5	49.8	7.3	105.7	140.3	34.6

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

# 当 場 作 況

## 1. とうもろこし

作況：良

事由 本年の絹糸抽出期は平年より17日早かった。その後も順調に推移したため、登熟は例年より早く進んだ。そのため、収穫は平年より19日早い9月21日に行った。  
 乾物収量は、茎葉で平年より少なかったが雌穂は平年より多く、総重では1,207kg/10aと平年を136kg上回った。  
 TDN収量は875kg/10aと平年より118kg多く、対平年比は118%であった。  
 熟度は黄熟中期であり、平年より優った。  
 以上のことから、作況は良と判断される。

品 種 名	収穫期 (月日)			生草収量 (kg/10a)								
				茎 葉			雌 穂			総 重		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	9.21	10.10	19	3,185	3,470	285	1,254	1,070	184	4,439	4,540	101
(ヒノデワセ)	-	10.4	-	-	2,558	-	-	1,243	-	-	3,801	-

品 種 名	乾物収量 (kg/10a)									総体の乾物率 (%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重					
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	564	632	68	644	439	205	1,207	1,071	136	27.6	23.4	4.2
(ヒノデワセ)	-	508	-	-	602	-	-	1,110	-	-	28.0	-

品 種 名	TDN収量 (kg/10a)			乾物中TDN率 (%)			熟 度		
				平年比					
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本 年	平 年	
エ マ	875	741	134	118	72.5	69.1	3.4	黄熟中期	黄熟初期
(ヒノデワセ)	-	774	-	-	-	71.8	-	-	糊熟後期)

- 注1) データは根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。
- 3) 「エマ」の平年値は、本年と同様の耕種概要で「エマ」が供試された「品種比較試験」もしくは「系統適応性検定試験」の前7カ年の結果から、豊凶の平成11年および15年を除く5カ年の平均値。
- 4) 下段の数値は、平成13年度まで当场作況圃場にて供試していた「ヒノデワセ」の平年値（平成7年～13年のうち豊凶の平成7年および13年を除く5カ年の平均値）。
- 5) は減を示す。
- 6) TDN収量は、新得方式により算出した値。

## 2. 牧草

放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：5 番草 -

事由 5 番草のオーチャードグラス単播の刈取り時の草丈は、シロクローバと混播条件における  
 平年値と同程度であった。

草 地		5 番 草		
		刈取り月日		草 丈 (cm)
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較
2 年目	OG単播	10.1	(10.2) -	40 (41) -
3 年目	OG単播	10.1	(10.2) -	40 (39) -

草 地		5 番 草		
		生草収量 (kg/10a)		乾物収量 (kg/10a)
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較
2 年目	OG単播	539	(853) -	111 (116) -
3 年目	OG単播	541	(878) -	109 (111) -

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) 混播平年：シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5カ年平均値)をデータを参考として掲載。